

アグリッジプロジェクト Agridge Project



地域連携の深化～分野を横断した地域モデルの開拓～

Developing the Local Relationships -cultivating the community model crossing fields-

『農業による地域活性化』これが私たちの掲げる理念だ。これに対して私たちはビジネス・地域コミュニティ・技術開発の3つの観点から日々アプローチしている。

今年度の活動を通じて私たちは新たな関係性を築くことができた。ビジネス面では、柑橘類の生産過程で発生し廃棄される摘果青みかんに注目した。これまで関わりのあった生産者や里山保全団体の方から青みかんを仕入れ、それをういた商品を企画。食品ロス解決の中で、県内飲食店の炭火焼肉大将軍や社会福祉法人の開く会、トロワランドとの関係性が生まれた。これまで関わりのなかった福祉分野の方々との連携に、関係先の広がりを実感するとともに、他分野と農業を掛け合わせたビジネスモデルとして意義を感じている。地域コミュニティ面では、植え付けや収穫といった畑作業のタイミングで、子どもからご年配の方々と交流した。上記のビジネスを通して新たに繋がった方々にもお越し頂き、野菜作りに触れてもらう機会を提供できたように思う。そして和田べんPJから引き継いだ弁当販売事業は、地域連携の深化において今年度を代表する取り組みとなった。私たちが育てた野菜をお弁当に使用してもらうことで、これまで限定的であった販路を拡大するだけでなく、和田町商店街との連携に繋がった。さらに活動PRの機会としてInstagramの活用やHPの見直しにも取り組んだ。これまでの連携先をHPにて紹介するコーナーの設立やプロジェクトの活動をまとめた広報誌の発信にも着手した。

昨年度に構想していた地域連携の取り組みを広い範囲に渡って実施できた。来年度に向けて現在連携している関係者の方との活動をより深めていきたいと思う。

■学生：21名 松本雅裕、坂口大門、垣内学、菊池優太郎、清水翼、加藤宗一郎、三上夏生、中島はな、田中舞、大澤理夏子、上野航、鈴木栄、荻野登理、松木杏志郎、岡崎惇介、岩永真帆、伊東秀真、飯田朱音、中嶋駿介、熊澤恵里佳、磯野里江/ 担当教員：池島祥史、小林誉明

■連携・協力(敬称略)：藤巻芳明、常盤台コミュニティハウス、常盤台地区連合町内会、横浜ビール、上岡食品、川久保和美、矢郷農園、佐野ファーム、NEWoMan横浜、炭火焼肉大将軍、社会福祉法人開く会、障害福祉サービス事業所トロワランド、パニヤンツリーペーカリー、FM上星川、曾我山応援隊、ひまわり亭、アジアンキッチンわだ、TSUBAKI食堂

■活動地域：学外農地、横浜市(保土ヶ谷区他)、川崎市、小田原市上曾我地域

■サイト：<https://agridge-chiikikasseika.localinfo.jp/>